



CREATE SD REPORT

第13期 株主通信

平成21年6月1日 ▶ 平成22年5月31日

contents

株主の皆様へ	1
クリエイトSDグループの事業内容	3
トピックス／身近なところから健康づくりをサポート	4
事業の概況／財務ハイライト	5
連結財務諸表	7
配当政策	9
会社概要・株式情報	10
インフォメーション	11



地域の皆様のセルフメディケーションを総合 着実な成長・拡大に向けて引き続き取り組

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

個人消費の冷え込みに加え、薬事法の改正に伴ない、当社グループの中核事業であるドラッグストア業界におきましては、業界再編の動きや従来の業界の枠を超えた競争激化が続いております。

このような状況の中で、株式会社クリエイトエス・ディーでは、新たな専門資格である「登録販売者」の戦力化に全社をあげて取り組み、薬剤師とともに地域のお客様にこれまで以上にきめ細やかなサービスをご提供できるように取り組みを強化してまいりました。

また調剤薬局事業においては、ドラッグストアへの調剤薬局併設を更に進めるとともに、老人ホーム入居者様への訪問服薬指導を拡大するなど、地域医療の一端を担うため、着実に事業を拡大・深耕してまいりました。

更に平成21年4月にグループ入りしたウェルライフ株式会社を中心とする老人ホーム介護事業においても競争激化やサービス・料金体系の多様化の流れの中で、サービス内容等の見直しを行う一方、高齢化社会に対応すべく機能訓練型のデイサービス事業の拡大に着手いたしました。

その結果、本年5月末現在のドラッグストアと調剤専門薬局を合わせた店舗数は319店舗となり、老人ホーム介護施設4ヶ所を含め、グループの事業基盤をより強固なものとしながら拡大しております。

今後もドラッグストア事業を中心としながら、調剤薬局事業・老人ホーム介護事業など、地域のお客様のヘルスケアやビューティケアに身近なところから貢献する一方で、各種サービスも含めた便利さをご提供することにより、地域になくってはならない店づくり・事業展開に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年8月



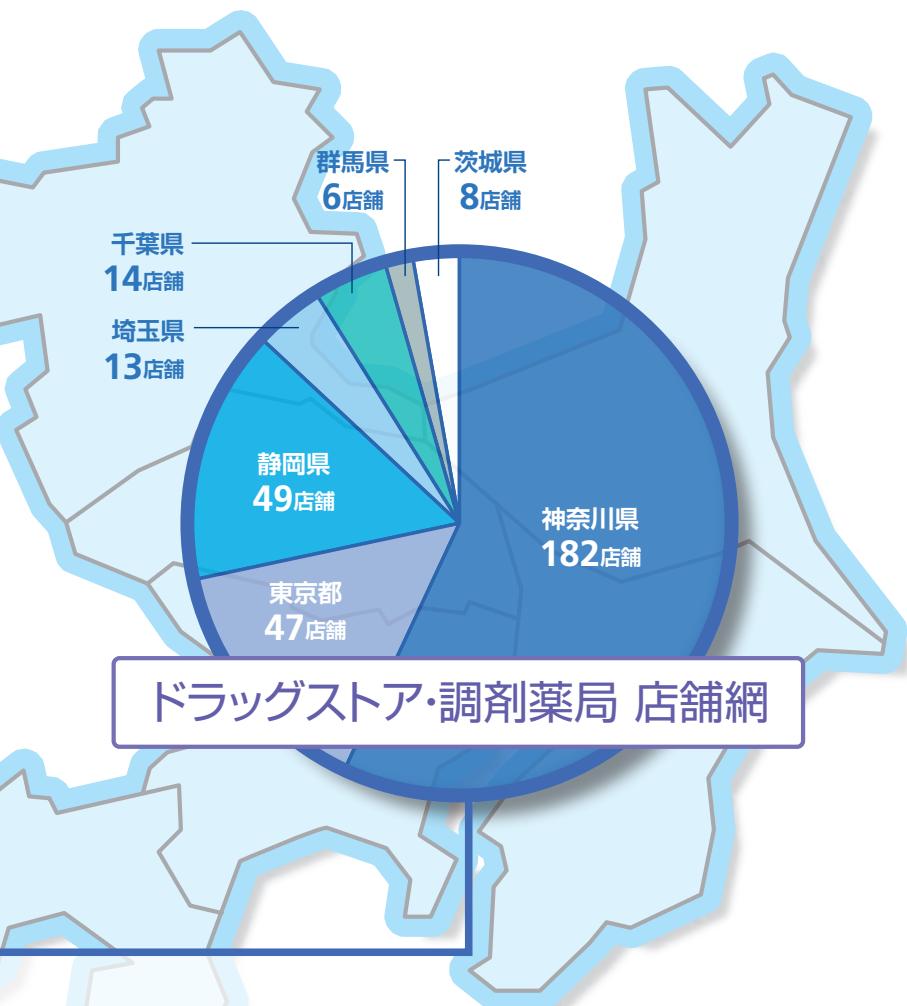
代表取締役社長
若尾 鐵志郎

ドラッグストア・調剤薬局

319 店舗

神奈川県を中心に続々と店舗エリア拡大中

的にサポートできるように
んでまいります。



神奈川県内に182店舗、静岡県内に49店舗、東京都内に47店舗、千葉県内に14店舗、埼玉県内に13店舗、群馬県内に6店舗、茨城県内に8店舗を展開しています。(平成22年5月末現在。調剤専門薬局12店舗含む。)

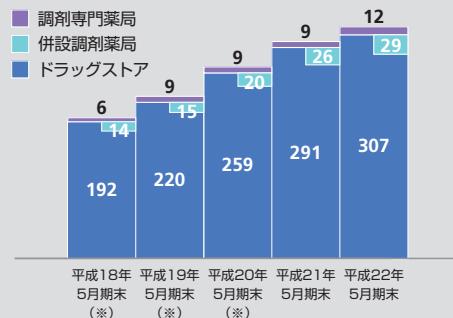
ドラッグストア 売場面積の推移



ドラッグストア・調剤薬局店舗数推移

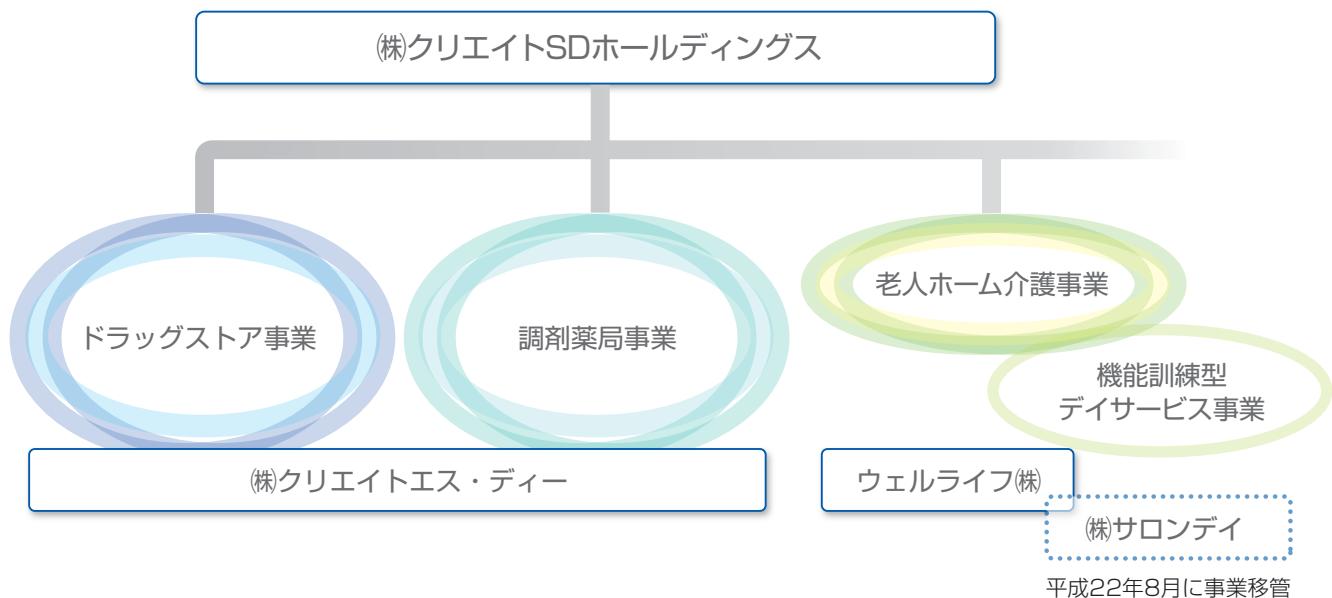
(単位：店舗)

	平成18年5月期末 (※)	平成19年5月期末 (※)	平成20年5月期末 (※)	平成21年5月期末	平成22年5月期末
ドラッグストア	192	220	259	291	307
うち調剤薬局併設	14	15	20	26	29
調剤専門薬局	6	9	9	9	12



(※) 平成18～20年の数値はいずれも持株会社化以前の数値です。





■ ドラッグストア事業

手軽に相談できるマイドラッグストア
 食品・日用雑貨などの日常的な便利さを兼ね備えながら、専門家である薬剤師・登録販売者が、お客様一人一人の健康と美を身近なところからサポートするスーパードラッグストアを神奈川県を中心に307店舗（平成22年5月末現在）集中展開しており、ドミナントの強化を継続しています。



■ 調剤薬局事業

地域のかかりつけ調剤薬局
 クリニックに近接した調剤専門薬局12店舗と、ドラッグストア併設型薬局29店舗を展開（平成22年5月末現在）し、ワンストップで医療関連サービスをご提供できる医療モールも含め、かかりつけ調剤薬局として地域の皆様の利便性向上に貢献しているほか、老人ホーム入居者様への訪問服薬指導も医師と連動しながら実施しています。



■ 老人ホーム介護事業

介護付有料老人ホーム・デイサービス
 健康管理・食事・介護などのサービスを備えた有料老人ホームを東京都内で2ヶ所展開しているほか、高齢化社会が進展する中、和やかな談話タイムを交えた軽い筋力トレーニングによる機能訓練型のデイサービスセンターを東京都八王子市内に2ヶ所展開しており、今後拡大していく予定です。



身近なところから健康づくりをサポート

健康相談会・ベビー栄養相談会

薬剤師がテーマごとにご相談に応じる「健康相談会」を約60店舗で、管理栄養士などが食事面を中心に子育てに関するお悩みにお応えする「ママとベビーの栄養相談会」を約50店舗で、それぞれ毎月定期開催しています。

開催日程は各店舗の店頭のほか、クリエイトエス・ディーのホームページ (<http://www.create-sd.co.jp>)でもご案内しています。

(株式会社クリエイトエス・ディー)



第5回「クリエイト あるこう会」 in 小田原

毎年恒例となった「クリエイト あるこう会」を、秋晴れの中、歴史・文化と自然があふれる小田原にて開催し、あるこう会史上最多の約1,000名の皆様にご参加いただきました。(平成21年10月31日)

ゴール地点では、薬剤師による健康相談会も実施し、骨や血管の健康チェックをしていただきました。

(株式会社クリエイトエス・ディー)



機能訓練型デイサービスセンター新設

高齢化社会を迎え、運動機能の回復・維持・向上を図るデイサービスセンターを平成22年3月に八王子市片倉町に新設し、スタートから高い稼働率となっています。

平成22年5月末現在では八王子市内の2施設のみですが、ウェルライフ株式会社から新設子会社の株式会社サロンデイに事業移管の上、同社が事業主体となって神奈川県・東京都を中心にスピードを上げて多店舗化していく予定です。



第13期（平成22年5月期）の事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、製造業の一部に明るい兆しが見られるようになりましたが、本格的な回復には至っておりません。個人消費につきましても、政府の景気対策により、一部の環境関連商品等は順調に推移いたしておりますが、雇用環境の厳しい状態が続いていることなどから消費全体ではデフレ状態から脱却できず低迷したままとなっております。

ドラッグストア業界におきましては、改正薬事法が施行され、大衆薬の販売については他の小売業とも競合する時代となり、厳しさを増しております。また、前年度から大きな社会不安となっております新型インフルエンザも年度後半には急速に収束することとなり、関連する需要も激減いたしました。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、老人ホーム介護事業を展開しております。

〈ドラッグストア事業〉

ドラッグストア事業につきましては、「地域に密着したドラッグストア」の実現に向けて、地域の皆様の健康に関するお悩みを個別に薬剤師にご相談いただく「健康相談会」を毎月約60店舗で、また、新生児から幼児のお子様をお持ちのお母様を対象に、子育てに関する日ごろの悩み、心配事のご相談に管理栄養士がお応えする「ママとベビーの栄養相談会」を毎月約50店舗でそれぞれ開催いたしました。

商品面では、「品質と価値をご提供」するためにプライベートブランド商品の開発、販売に継続して取り組むとともに生活必需品で価格弾性値の高い商品を中心に大幅値下げ価格で提供する「家計応援セール」を年間を通じて実施してまいりました。また、社会貢献活動の一環として、「世界の子供にワクチンを」運動に継続して参加し、今年度は72店舗で地域のお客様にご協力いただき、18,400人分のポリオワクチン代に相当するペットボトルキャップを回収しました。CO₂削減運動への取り組みとして展開しておりますお買い物袋ご持参運動につきましては多くのお客様にご賛同いただき、ご持参率は12.6%となり前期比3.0ポイントの増加となりました。

新規出店につきましては、22店舗の出店を行いました。一方で、スクラップアンドビルド及び経営効率化の観点から6店舗の閉鎖を行いました。

〈調剤薬局事業〉

調剤薬局事業につきましては、地域医療機関との密接な関係を

築くことにより処方箋応需枚数の増加を図るとともに、「調剤事故防止マニュアル」に基づき正確な調剤業務の実施に努めてまいりました。また、老人ホーム等の介護施設に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬事業」を13ヶ所（前期末比4ヶ所増）の施設との連携により実施しております。

新規出店につきましては、6店舗（うち、ドラッグストアへの併設3店舗）を開設いたしました。

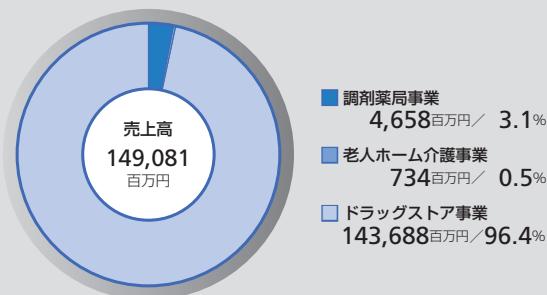
〈老人ホーム介護事業〉

老人ホーム介護事業は、新規参入が相次ぎ、提供するサービス及び料金体系の多様化が進んでおります。当社グループでもこうした動きに対応するため、有料老人ホームの入居一時金、月額利用料金等を全面的に見直し、多くの入居希望者のニーズにあった価格体系に改訂いたしました。また、機能訓練型のデイサービス事業についての事業性及び今後の展開について検討を行うため、デイサービスセンターを新たに1ヶ所開設いたしました。

以上により、当連結会計年度末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業では直営ドラッグストア305店舗（うち調剤薬局併設28店舗）、FCドラッグストア2店舗（うち調剤薬局併設1店舗）、調剤薬局事業では調剤専門薬局12店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局29店舗の合計41店舗、老人ホーム介護事業では有料老人ホーム2ヶ所、デイサービスセンター2ヶ所となりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、149,081百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は7,279百万円（同11.0%減）、経常利益は7,610百万円（同9.4%減）、当期純利益は3,686百万円（同18.3%減）となりました。

セグメント別売上高構成比



ドラッグストア事業

- 30店舗以上の出店
- 特売セール等の見直しや核商品づくり・原価改善
- プライベートブランド商品の拡充
- 品揃えの拡充・売り方改善
- 各種相談会内容の充実

調剤薬局事業

- ドラッグストア併設を含め10店舗以上の出店
- 訪問服薬事業の展開拡大（応需施設数の拡大）
- 専門性の高い店舗づくり（併設調剤薬局での第1類医薬品の販売等）

老人ホーム介護事業

- デイサービスセンター8ヶ所開設
うち3割程度はドラッグストア併設 → 地域の総合ヘルスケアの拠点化

過去5期の業績推移と第14期（平成23年5月期）業績見込み



※平成20年5月期以前の各財務データにつきましては、(株)クリエイトエス・ディー単体の決算数値となります。

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成22年5月31日現在	平成21年5月31日現在
資産の部		
流動資産	33,237	30,654
現金及び預金	7,025	7,067
売掛金	2,395	1,964
有価証券	5,500	5,500
商品	14,840	12,833
貯蔵品	156	117
繰延税金資産	842	779
その他	2,477	2,392
固定資産	23,484	22,906
有形固定資産	9,716	9,503
建物及び構築物	5,509	5,250
車両運搬具	1	0
土地	1,990	1,990
その他	2,214	2,261
無形固定資産	299	346
投資その他の資産	13,467	13,056
投資有価証券	134	130
長期貸付金	5,470	5,135
繰延税金資産	665	571
敷金及び保証金	5,404	5,225
その他	1,855	2,056
貸倒引当金	△ 62	△ 63
ポイント① → 資産合計	56,721	53,560

科目	当期	前期
	平成22年5月31日現在	平成21年5月31日現在
負債の部		
流動負債	25,261	24,811
買掛金	19,489	18,514
短期借入金	-	250
一年内返済予定長期借入金	98	96
未払法人税等	1,737	1,925
賞与引当金	120	113
役員賞与引当金	63	102
ポイントカード引当金	600	500
閉鎖店舗損失引当金	89	148
その他	3,061	3,160
固定負債	2,477	2,564
長期借入金	366	441
退職給付引当金	851	720
役員退職慰労引当金	-	83
負ののれん	311	390
その他	949	927
ポイント② → 負債合計	27,739	27,376
純資産の部		
株主資本	28,980	26,185
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	1,825
利益剰余金	27,046	23,360
評価・換算差額等	1	△ 1
その他有価証券評価差額金	1	△ 1
ポイント③ → 純資産合計	28,982	26,184
負債・純資産合計	56,721	53,560

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ポイント① → **資産**

当連結会計年度末における資産合計は56,721百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,160百万円増加いたしました。主な要因は、商品が2,006百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴ない固定資産が5,777百万円増加したことなどによるものです。

ポイント② → **負債**

当連結会計年度末における負債合計は27,739百万円となり、前連結会計年度末に比べて362百万円増加いたしました。主な要因は、買掛金が975百万円、未払費用が1,111百万円増加、短期借入金が250百万円、未払法人税等が1,888百万円、未払消費税等が1,117百万円減少したことなどによるものです。

ポイント③ → **純資産**

当連結会計年度末における純資産合計は28,982百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,797百万円増加いたしました。主な要因は、配当金890百万円による減少、当期純利益3,686百万円を計上したことなどによるものです。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成21年6月1日から平成22年5月31日まで	平成20年6月1日から平成21年5月31日まで
売上高	149,081	139,932
売上原価	110,367	102,662
売上総利益	38,713	37,269
販売費及び一般管理費	31,434	29,094
営業利益	7,279	8,175
営業外収益	344	245
営業外費用	14	24
経常利益	7,610	8,396
特別利益	1	0
特別損失	207	440
税金等調整前当期純利益	7,404	7,956
法人税、住民税及び事業税	3,877	3,647
法人税等調整額	△ 158	△ 200
当期純利益	3,686	4,510

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成21年6月1日から平成22年5月31日まで	平成20年6月1日から平成21年5月31日まで
ポイント① → 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,987	6,013
ポイント② → 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,565	△ 4,183
ポイント③ → 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,213	△ 768
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	208	1,061
現金及び現金同等物の期首残高	12,317	11,255
ポイント④ → 現金及び現金同等物の期末残高	12,525	12,317

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ポイント① → 営業活動による
キャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は3,987百万円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益7,404百万円、減価償却費2,074百万円であり、支出の主な内訳は法人税等の支払額が4,085百万円であります。

ポイント② → 投資活動による
キャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は2,565百万円となりました。これは主に出店に伴う有形固定資産の取得による支出2,053百万円及び建設協力金の貸付けによる支出667百万円等の結果であります。

ポイント③ → 財務活動による
キャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は1,213百万円となりました。これは短期借入金の返済250百万円、長期借入金の返済472百万円、配当金の支払890百万円、長期借入金による収入400百万円の結果であります。

ポイント④ → 現金及び現金同等物の
期末残高

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は12,525百万円となり、前連結会計年度末に比べて208百万円増加しました。

連結株主資本等変動計算書(要旨)

(単位:百万円)

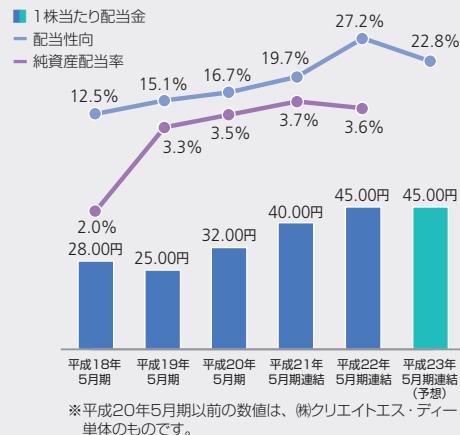
	株主資本				評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
平成21年5月31日残高	1,000	1,825	23,360	26,185	△ 1	26,184
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当		△ 890		△ 890		△ 890
当期純利益			3,686	3,686		3,686
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					2	2
連結会計年度中の変動額合計	-	△ 890	3,686	2,795	2	2,797
平成22年5月31日残高	1,000	934	27,046	28,980	1	28,982

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、あわせて財務体質の強化と今後の事業展開に備えるために内部留保の充実を図ることを基本としております。具体的な利益還元策として、株主の皆様からお預かりしている資金に対する還元という観点及び業績を反映しつつ安定的に配当するという考えのもとに、連結純資産配当率を尺度とし、当面は同比率3%を目処に配当を実施したいと考えております。

当連結会計年度におきましては、期末配当金を株式1株当たり普通配当45円とし、また、次期の配当につきましても当期同様に1株当たり年間45円を予定しております。

1株当たり配当金／配当性向／純資産配当率



株主優待制度

● 制度概要

毎年5月31日現在の株主様に対し、「株主様お買物優待券」を以下の基準により贈呈します。

● 贈呈基準

100株以上500株未満の株主様

4,000円相当の
お買物優待券
(500円券8枚)



500株以上1,000株未満の株主様

8,000円相当の
お買物優待券
(500円券16枚)



1,000株以上の株主様

12,000円相当の
お買物優待券
(500円券24枚)



● ご利用方法

株式会社クリエイトエス・ディーの店舗における券面額以上（税込）のお買上時にご利用ください。お釣りはお出しできません。また調剤薬局でのご利用はできません。

● ご利用可能期間

お買物優待券は発効日より**1年間有効**です。今回お届け予定のお買物優待券は、平成23年9月末日までご利用可能です。

※ 招集通知と同封で株主様にお送りした「希望変更ハガキ」によりカタログギフトをご希望の旨お知らせいただいた株主様には、「お買物優待券」に代えて当社指定のカタログギフトを贈呈します。〈9月下旬お届け予定〉

■ 会社概要

商 号 株式会社クリエイトSDホールディングス
 本 社 所 在 地 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15
 設 立 年 月 日 平成10年4月13日
 資 本 金 10億円
 従業員数(連結) 1,805名 (パートナー・アルバイトを除く)
 事 業 内 容 グループ会社の管理と経営指導

■ 役員

代表取締役会長 山本 久雄
 代表取締役社長 若尾 鐵志郎
 常務取締役 山本 いつ子
 取締役 斉藤 宰
 取締役 江口 温
 取締役 中浦 茂人
 取締役 高木 均
 常勤監査役 馬庭 修一
 監査役 清家 弘直
 監査役 園山 富徳

■ 株式の状況

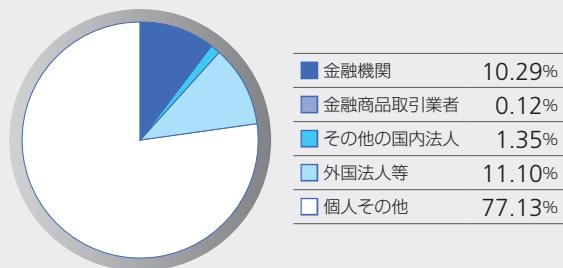
発行可能株式総数 88,000,000株
 発行済株式の総数 22,273,114株
 株 主 数 9,180名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	6,178,224	27.74
山本久雄	5,779,355	25.95
山本いつ子	2,159,355	9.69
ビービーエイチ フォー フィデリティー ロープライス ストック ファンド	1,686,000	7.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,066,900	4.79
クリエイトエス・ディー従業員持株会	428,700	1.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	218,900	0.98
第一生命保険株式会社特別勘定年金口	175,800	0.79
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	137,195	0.62
野村信託銀行株式会社 (投信口)	124,100	0.56

※持株比率は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

■ 所有者別株式数分布状況



※構成比は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

■ 所有数別株主数分布状況



※構成比は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

株主メモ

- 事業年度** 毎年6月1日から翌年5月31日まで
- 定時株主総会** 毎年8月
- 配当金受領株主確定日** 毎年5月31日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
- 公告掲載方法** 当社ホームページにおける電子公告
(<http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
- 株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先** 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (フリーダイヤル)
自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイヤル)にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。

お知らせ

1. 株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ 信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ 信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ 信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は今回から同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。最新のニュース・トピックスを随時更新し、当社グループの事業活動や動向を紹介しています。当社グループをよりご理解いただくためにも、是非アクセスをお待ちしております。



▶▶▶ <http://www.createsdhd.co.jp/>